

7/14

## ゲートボールでいい汗流しました



▲ショットの行方に注目！

松川第一・第二応急仮設住宅のグランドで「松川第二自治会長杯・飯館村ゲートボール交流大会」が開かれ、4チーム27人が参加しました。参加者は、日頃の練習の成果を競い、熱戦の結果、「飯館女子チーム」が優勝しました。

参加者の一人、星長治さん（上飯樋）は93歳。「このグランドを作ってもらい運動ができていいよ」と、大会を楽しんでいました。



▲年齢を感じさせないプレーで参加している星さん

7/7

## 「いいなて愚真会」の打ち立てのそばを



愚真会の皆さん  
心をこめて準備しました▼



▲調理室で打ったばかりのそばをゆでます

いやしの宿いいなてで、「いいなて愚真会」が打ちたてのそばを振る舞いました。

そばは冷たいぶっかけそばで。甘辛く煮た油揚げとネギのトッピングに、スイカが添えられました。

時間になると、楽しみに訪れた人が広間に集まり、打ちたてゆで立ての、のど越しの良いそばを、堪能していました。

## お茶会にサプライズ・ゲストが！

7/17

村社会福祉協議会が開いている借り上げ住宅対象のお茶会に、女優の秋野暢子さんが訪れました。秋野さんは、支援活動と共に開催してきた管理栄養士の田村佳奈美さんや「味の素グループ」のスタッフ等と共に料理教室を開いた他、参加者と親しく会話して交流。秋野さんと間近で話した佐野トメノさん（前田・八和木）は「今日はいい日になりました」と晴れやかな笑顔でした。



▲気さくな秋野さん（右から3人目）、田村さん（左端）とクッキング



▶食事前のひととき、秋野さんは、テーブルを回り参加者と触れ合いました

## 7/17 飯野町の婦人会の皆さんと



福島市飯野婦人会から誘いを受け、飯野明治仮設住宅飯館自治会の皆さんと、飯野地域福祉センターで「飯野・飯館ミニ交流会」に参加しました。交流会では、飯野フラクラブのフラダンスを観覧し、お茶とお菓子を囲んで懇談しました。浅野芳輝自治会長は「入居して丸2年で初めての機会。交流を広げたい。これからもよろしくお願いします」とあいさつ。参加者の皆さんはすぐに打ち解けて、会話をはずませました。

▲日頃の支えに感謝しながら、和やかなひととき

7/8 7/12 7/16

## 夏色に輝くヒマワリが届きました

▲ヒマワリに笑顔を寄せる幼稚園児



▶パイプハウスでヒマワリを手にする北原さん



相馬市に避難する北原彰さん（宮内）は、那須塩原市に畑を借り、パイプハウスを整備して花き栽培に取り組んでいます。そのうちヒマワリが出荷の時期を迎えると、約360本が村の保育所、幼稚園、小学校の子どもたちへ贈られました。届いたヒマワリは、力強くいきいきと咲き、品種もさまざま。受け取った子どもたちが各家庭へと大事に持ち帰りました。

## 7/10 巨人×ヤクルト戦で、プロ野球の魅力を満喫

読売新聞社の招待を受け、約200人の村民が、県営あづま球場で「巨人×ヤクルト戦」を観戦。生で見る迫力満点のプロのプレーに、スタンドは何度も大きな歓声に包まれました。巨人が6対2で勝利した試合後には、「阿部（慎之助）選手のホームランが見られてうれしかった」と興奮気味に話す小学生もいて、観戦の余韻を楽しんでいるようでした。



▲夕暮れからナイトへ。球場の雰囲気も味わって